

東日本大震災復興支援 とどけよう元気を朝霞から



農業祭

農業祭は、年に1度の農業技術を競い合う祭事です。そして農業者と消費者との交流の場として都市近郊農業の発展を目的に開催され、毎年多くの参加者でにぎわいます。また、東日本大震災復興支援のための募金箱を設置します。本年度も皆様のご来場をお待ちしております。

日時／11月20日(日)

午前10時～午後3時 雨天決行

会場／中央公民館・コミュニティセンター

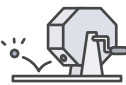
模擬店

- ※朝霞産野菜販売
- ※まんじゅう・蒸しパン・豚汁
- ※飲物・射的・パットゴルフ等
- ※米・菓子・日用雑貨等
 - ・餅つきの実演・販売
 - ・ちびっこコーナー(おめん販売など)
 - ・朝霞ブランド展示・販売

抽せん会

来場者抽せん会

- 「来場者抽せん券」を※印の模擬店で500円購入ごとに差し上げます。



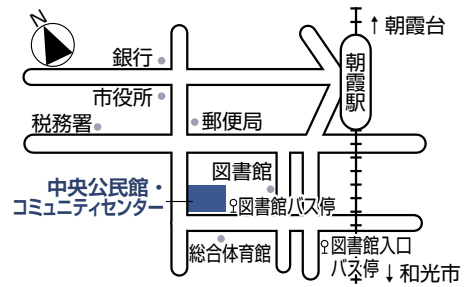
無料配布

- *なくなり次第終了
- 11:00 苗木
- 12:30 朝霞産米
- 14:00 牛乳

※本年度から花の苗はなくなりました。

その他

- *農産物品評会および短根人参品質改善増収共進会の農産物展示
- *農産物品評会出品農産物の販売
- *朝霞産にんじんの袋詰め販売
- *農業委員会活動に関する展示
- *市民による農業体験の展示



交通のご案内

- 東武東上線朝霞駅南口下車徒歩約10分
- 市内循環バスわくわく号膝折・溝沼線図書館入口下車徒歩約3分根岸台線図書館下車徒歩約1分

- ・販売、無料配布、抽せん等はなくなり次第終了となります。
- ・自転車でご来場の方は、市役所駐車場の「臨時駐輪場」をご利用ください。
- ・会場に駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。
- ・模擬店の内容等は変更する場合があります。

うきうき! 農業体験しました!

朝霞市都市農業推進協議会では、親しまれる都市農業を目指して、さまざまな農業体験を実施しています。これからも実施を予定していますのでぜひご参加ください。応募方法は、「広報あさか」に掲載します。



田植え体験 稲刈り体験 じゃがいも掘り にんじん掘り (昨年度の様子)

浜崎農業交流センター(農産物直売所)のご案内

地元農業者による市内で採れた新鮮な野菜を販売しています。

所在地／朝霞市大字浜崎字下谷18-2

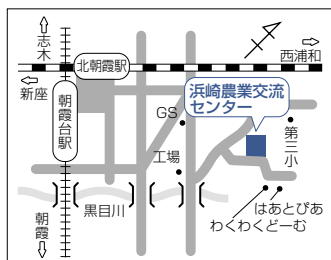
営業日／毎週水・土・日曜日

正午～午後5時

(日曜は午後4時まで)

臨時休業のお知らせ

11月20日(日)農業祭出店のためお休みします。当日は農業祭会場にお越しください。



朝霞の農業・マメ知識

朝霞の特産



朝霞の人参は、大正時代後期より膝折村において長人参が作られるようになりました。その後、昭和の初めに膝折地区の農家の方が短根人参の種を入手し、栽培が始まり、長人参から短根人参へと移り変わりました。また、栽培する農家も増え、一時は「膝折4寸」という短根人参も栽培され、朝霞の特産となりました。

にんじんは、根を食べる野菜の中では珍しい緑黄色野菜です。鮮やかなオレンジ色はカロテンの色素、体内に入るとビタミンAに変化します。カロテンの含有量は緑黄色野菜の中でもトップクラスなので、約50グラム食べれば大人が1日に必要なビタミンAを摂取できます。ビタミンAは、免疫機能を維持して風邪予防の効果が、カロテンは抗酸化作用で細胞の老化抑制や修復の働きをします。

そんな優れた野菜のにんじんを親子で楽しく掘ってみませんか。楽しく掘ったらにんじん嫌いだったお子さんも美味しく食べることでしょ。う。親で朝霞のにんじんをほってみよう!」の募集のお知らせは、18ページをご覧ください。